

(様式1)

日本医療研究開発機構 革新的がん医療実用化研究事業
平成30年度 一次公募 研究開発提案書

研究開発課題名 (英語表記)	〇〇に関する研究開発 Study of 〇〇		
公募研究開発課題名	公募要領P7~8. の III. 1. 公募研究開発課題の概要表から選択して記入してください。例) (領域6-3) 高齢者のがんに関する臨床研究		
研究開発期間	平成30年 4月 1日 ~ 平成33年 3月 31日 (3年間)		
分野	〇〇〇〇	} ※e-Radの応募情報登録時の入力と合わせて記入	
分科	△△△		
細目	□□□		
細目表キーワード	〇△□、〇□△		
細目表以外のキーワード	〇△□、〇□△		
研究開発代表者 氏名	(フリガナ)	〇〇〇〇 〇〇〇	
	(漢字等)	〇△ 〇□ Mr. Yyyy Yyyyyy	
所属研究機関	〇〇〇〇大学		
住所	〒XXX-XXXX XXX県XXXX市XXXX1-2-3		
電話番号	XX-XXXX-XXXX	F A X	XX-XXXX-XXXX
E-mail	YYY@YY.jp		
部局	△△△学部△△△学科		
職名	△△△		
経理事務 担当者氏名	□□ □□	経理担当部 局名・連絡先 等	〇〇〇〇大学管理部〇〇課 電話番号: FAX番号: E-mailアドレス:
研究開発分担者 氏名※	(フリガナ)	〇〇〇〇 〇〇〇	
	(漢字等)	□□ 〇〇 Ms. Zzzz Zzzzz	
所属研究機関	△□大学		
住所	〒XXX-XXXX XXX県XXXX市XXXX1-2-3		
電話番号	XX-XXXX-XXXX	F A X	XX-XXXX-XXXX
E-mail	YYY@YY.jp		
部局	△△△学部△△△学科		
職名	△△△		
経理事務 担当者氏名	〇△ 〇△	経理担当部 局名・連絡先 等	△□大学管理部〇〇課 電話番号: FAX番号: E-mailアドレス:

※ 再委託研究開発契約となる場合は、記入不要とします。

採択された後にAMEDと分担研究機関が直接委託研究開発契約を締結する場合(国研等)は、研究開発分担者氏名以下の情報を記入してください。研究開発分担者等は人数に応じて適宜記入欄を追加してください。

各年度別経費内訳

- ・全研究機関（研究開発代表者の所属機関および研究開発分担者の所属する機関）の研究開発費の内訳を記入してください。
- ・間接経費割合（％）と係る各年度の間接経費額を円単位まで計算し、千円単位で記入してください。
 ＊注意＊ 予算額を入力する際は千円単位となりますので、正確な経費の積算をしている場合、提案書の金額の下3桁を切り捨てた金額を入力してください。（例：直接経費 4,615,385円 ⇒ 4,615千円）

(1) 全体経費（代表機関の経費 + 分担機関の経費） (単位：千円)

大項目		中項目	30年度	31年度	32年度	計
直接経費	1. 物品費	設備備品費	5,000	0	0	5,000
		消耗品費	800	4,000	4,000	8,800
	2. 旅費	旅費	200	200	200	600
		3. 人件費	人件費	1,000	2,800	2,800
	・謝金	謝金	0	0	0	0
		4. その他	外注費	1,000	2,000	2,000
その他	0		0	0	0	
直接経費小計			8,000	8,000	8,000	24,000
間接経費 (上記経費の30%目安)			2,400	2,400	2,400	7,200
合計			10,400	10,400	10,400	31,200

※間接経費は直接経費の30%以下としてください。

(2) 機関別経費（間接経費を含めた金額を記入してください。） (単位：千円)

種別	機関名	30年度	31年度	32年度	計
代表機関	〇〇大学	7,800	5,200	5,200	18,200
分担機関1	△△病院	1,300	2,600	2,600	6,500
分担機関2	□□センター	1,300	2,600	2,600	6,500
分担機関3					
研究開発費合計額		10,400	10,400	10,400	31,200

- ・(1) 全体経費の研究機関毎の各年度の合計額を記入してください。
- ・分担機関が4機関以上ある場合は、適宜、本表の行を追加してください。

(3) 直接経費の具体的な内訳や使用目的（特に『4. その他』については詳しく記入してください。）
 主な経費について支出計画を具体的にお示しください。

- (例) ・〇〇研究における△△に用いる□□の購入：●●千円
- ・CROへの外注（モニタリングおよび監査費用）：●●千円

研究組織（研究開発代表者及び研究開発分担者）

- ・ 第1年度の研究経費は直接経費を記入してください。
- ・ 役割分担は当該研究開発における担当する業務を記入してください。

	氏名（年齢） 研究者番号	所属研究機関 部局 職名	現在の専門 学位（最終学歴） 役割分担	第1年度研究 経費（直接経 費）（千円）	エフオ ート （%）
研究開発代表者	○△○□ (XX) 12345678	○○○○大学	△△△	X, XXX	XX
		△△△学部△△△学科	△△博士（○○大学）		
		△△△	△△△		
研究開発分担者	□□○○ (XX) 98765432	△□大学	□○○	X, XXX	XX
		△△△学部△△△学科	○○博士（□△学）		
		□□□	□□□□□		
計 ●名			研究開発経費合計	X, XXX	

(2) 研究開発の目標・ねらい・準備状況

研究開発目標（研究開発期間終了時に達成しようとする、研究開発成果の目標）、研究開発のねらい（上記研究開発成果によって得られるアウトカム及びその意義）、研究開発の準備状況（これまでに進めている部分の概略）を具体的に記載してください。

(3) 研究開発の将来展望

(2)の研究開発の目標・ねらいの達成を端緒として、将来実現することが期待される、科学技術イノベーション創出、新産業創出・社会貢献、知的財産の取得・活用等を、想定し得る範囲で記載してください。

① 研究開発担当者 所属機関・部署・役職・氏名

- 1) ○○大学 ○○学部 教授 ◇◇ ▲○
- 2) ~複数名いる場合には続けて記入してください。

② 研究開発の目的及び内容

研究開発の目的及び内容を 200 字程度で簡潔にまとめてください。

③ マイルストーン及び研究開発方法

②に記載の内容を達成するために当該担当者が実施するマイルストーン（達成しようとする研究開発の節目となる到達点・達成事項）、及び達成のための方法を年度毎に記載してください。

項目 2.3 スケジュール表におけるスケジュールと整合性を併せて記入してください。

平成 30 年度：

平成 31 年度：

平成 32 年度：

平成○○年度以降

研究開発項目（2）：○○○○○（スケジュール表の研究開発項目 2）

① 研究開発担当者 所属機関・部署・役職・氏名

- 1) ○○大学 ○○学部 教授 ○○ ▲▲
- 2) ~複数名いる場合には続けて記入してください。

② 研究開発の目的及び内容

研究開発の目的及び内容を 200 字程度で簡潔にまとめてください。

③ マイルストーン及び研究開発方法

②に記載の内容を達成するために当該担当者が実施するマイルストーン（達成しようとする研究開発の節目となる到達点・達成事項）、及び達成のための方法を年度毎に記載してください。

項目 2.3 スケジュール表におけるスケジュールと整合性を併せて記入してください。

平成 30 年度：

平成 31 年度 :

平成 32 年度 :

平成〇〇年度以降

2. 3 スケジュール表（マイルストーンを含めた研究開発のガントチャート）

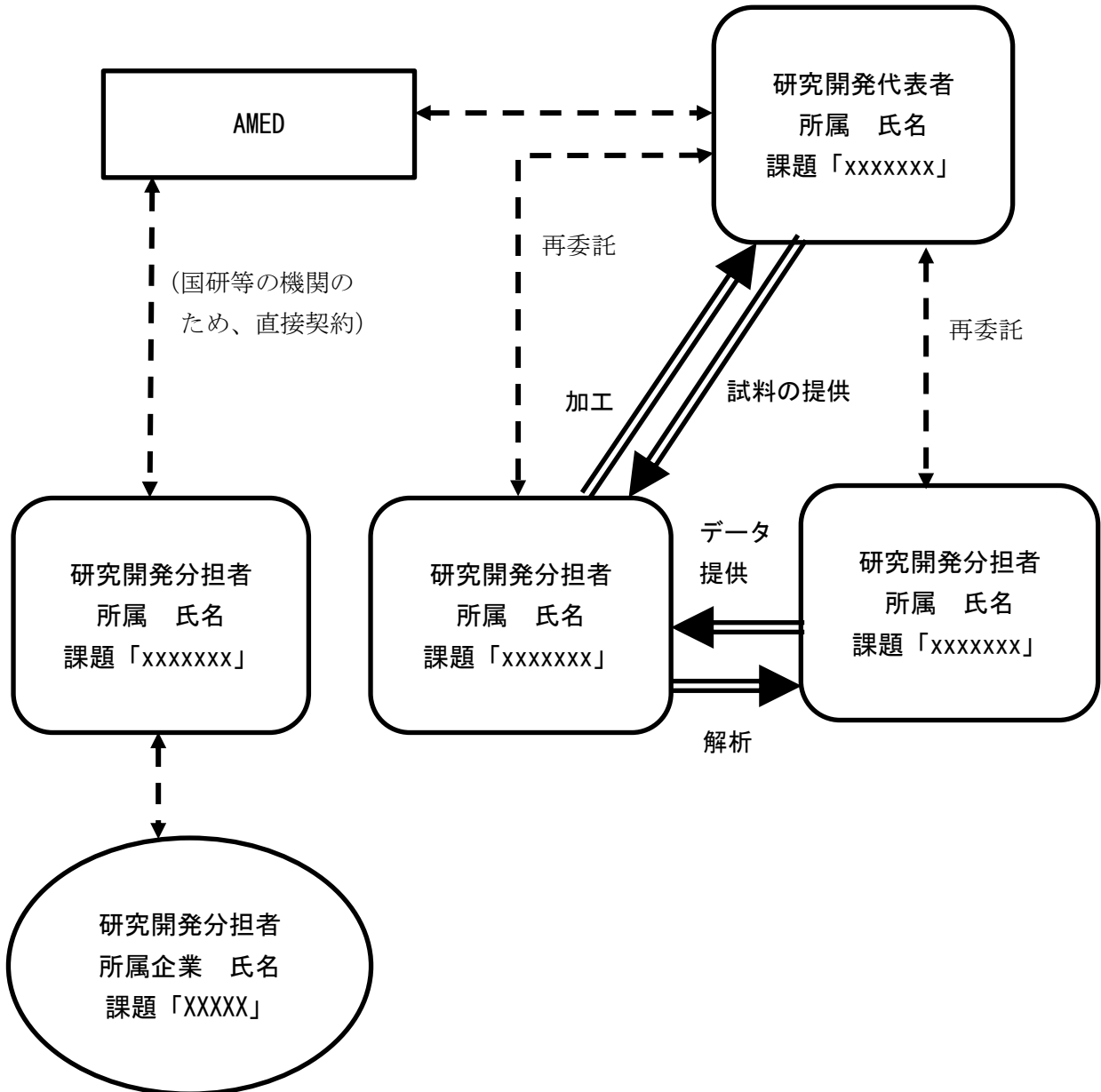
- 「研究開発項目」及び「マイルストーン」は「2. 2 研究開発の内容」と整合性を併せてください。
 ▶ マイルストーン：達成しようとする研究開発の節目となる到達点・達成事項
- 項目別のスケジュールや担当者が分かるように記載してください。
- 1ページ以内で記載してください。
- 「2. 3 スケジュール表（研究開発のガントチャート）」では、本公募における研究開発期間内についてのみ、各研究開発項目の工程及びマイルストーンが分かるように記載してください。
 研究開発期間以降、最終目標までの研究開発の全行程については、「ロードマップ」（別添）に記載してください。

研究開発の主なスケジュール													
研究開発項目 ・マイルストーン	担当者 氏名	第1年度(H30年度)				第2年度(H31年度)				第3年度(H32年度)			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
(1) ○○関連遺伝子発現 解析 ・臨床検体の収集完了 ・アッセイ系の確立 ・発現データ解析終了		←=====→				・矢印の長さなどは正確に記載してください。 ・最終年度の枠からはみ出すなど不適切な記載の場合は書類不備となることがあります。 ・マイルストーン（各研究開発項目の終了や完了時点）は矢印の終了地点となります。							
		←=====→		←=====→									
		←=====→		←=====→									
(2) 化合物スクリーニング ・スクリーニング系の確立 ・スクリーニング終了 ・候補化合物の確認完了						←=====→							
						←=====→							
(3) 細胞レベルでの解析 ・培養条件の確立 ・アッセイ系の確立 ・解析終了										←=====→			
										←=====→			
(4) 0000000000000000 ・0000000000000000 ・0000000000000000 ・0000000000000000													
(5) 0000000000000000 ・0000000000000000 ・0000000000000000													
(6) 0000000000000000 ・0000000000000000 ・0000000000000000													
(7) 0000000000000000 ・0000000000000000 ・0000000000000000													

2. 4 体制図

- ・研究開発体制、契約締結状況を記入してください。記載方法は下記のとおりです。
角丸四角形：大学等、楕円：企業、長方形：AMED、点線矢印：契約の流れ
二重矢印線：試料、情報等のやりとり、分担（内容を記載）
- ・1ページ以内で記載してください。

【記載例】



2. 5 研究協力体制について（下記の体制が整備されている際には、詳細を記載してください）
下記、1.（1）生物統計家の関与については、医師主導治験（臨床試験）を計画している研究の場合、必ず記載してください。

1.（1）生物統計家の関与

■有（詳細：[研究協力者 大手町大学・生物統計学教室教授 英目戸 恵子](#)）

（主な関与：■研究企画立案(データ取得前)から □統計処理(データ取得後)のみ □その他)

（主な関与でその他を選択した場合、詳細：)

□無／検討中

（理由：)

(2) 生物統計家の専門性について

上記、項目 1.（1）生物統計家の関与について、『有』にチェックをした場合は、必ず記載してください。

①関与する生物統計家の学歴

②関与する生物統計家の職歴（研究歴）

③臨床試験への関与の経験の有無 有 ・ 無

④関与した試験の内容（具体的に）

[〇〇〇マブと〇〇〇マブによる〇〇〇療法の第 3 相ランダム化二重盲試験において、……。](#)

2. 知財担当者の関与

□無 ■検討中 □有（詳細：[AMED に支援を希望する](#))

2. 6 倫理面への配慮

(1) 遵守すべき研究に関する指針等

研究開発の内容に照らし、遵守しなければならない指針等については、該当する指針等の「□」を「■」と記載してください。複数の指針等が該当する場合は、それぞれ「■」を記載してください。

- 再生医療等の安全性の確保等に関する法律
- 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針
- ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針
- 遺伝子治療臨床研究に関する指針
- 動物実験等の実施に関する基本指針
- その他の指針等（指針等の名称： _____)

(2) 本研究開発期間中に予定される臨床研究の有無

臨床研究の有無について該当する方の「□」を「■」と記載してください。

- 有（臨床研究の登録番号： _____ ）※ UMIN の登録番号などを記入してください。
- 無

※「有」の場合は、予定される内容を記入してください。

対象疾患	予定される内容、実施時期

(3) 人権の保護および法令等の遵守への対応

- ・相手方の同意・協力を必要とする研究開発、個人情報取り扱いの配慮を必要とする研究開発、安全保障貿易管理、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究開発など法令等に基づく手続きが必要な研究開発が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記述してください。
- ・例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、組換え DNA 実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究開発・実験などが対象となります。
- ・該当しない場合には、その旨記述してください。

3 研究業績

- ① 学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、本提案に関連する主なもの（過去3年間）について、研究開発代表者及び研究開発分担者ごとに直近年度から順に記入してください（最大10編まで）。また、特に本提案に直接関連する論文・著書については、著者氏名の名前に「○」を付してください。
- ② 特許権等知的財産権の取得及び申請状況および、研究課題の実施を通じた政策提言（寄与した指針又はガイドライン等）を記入してください。

<論文・著書>

著者(著者は全て記入してください。)、発表論文名、掲載誌、発表年、巻号、ページ(最初と最後)

・研究開発代表者： ○△ ○□

○M.Marusankaku, J.Aaaa, H.Bbbbb, A.Ccccc, Treatment of Hepatic....., Nature, 2015, 1,10-20

M.Marusankaku, T.Aaaa, A.Bbbbb, T.Ccccc, Risk factors for Fungal..., Nature, 2015, 2,17-26

・研究開発分担者： □□ ○○

○M.Kakukaku, T.Dddd, A.Eeee, T.Ffff, Study on Hepatitis....., Nature, 2015,12,32-40

M.Kakukaku, T. Dddd, A. Eeee, T.Ffff, Study on Malaria....., Nature, 2015,10,45-54

<特許権等知的財産権の取得及び申請状況>

本提案に関連する特許権等知的財産権の取得及び申請状況について記載してください。

・研究開発代表者： ○△ ○□

(1)

出願番号：

発明者：

発明の名称：

出願人：

出願日：

・研究開発分担者： □□ ○○

(1)

出願番号：

発明者：

発明の名称：

出願人：

出願日：

<政策提言>

・研究開発代表者： ○△ ○□

〇〇〇〇〇〇ガイドライン (〇〇学会編 XXXX 年)

・研究開発分担者： □□ 〇〇

〇〇〇〇〇〇ガイドライン (〇〇学会編 XXXX 年)

4 研究費の応募・受入等の状況・エフォート

研究開発代表者および研究開発分担者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度※1やその他の研究助成等（AMED 資金含む）について、制度名ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォート※2等を記入してください。記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

本研究開発提案の一部の研究を、別の公的資金制度やその他の研究助成等（AMED 資金含む）で行う場合には、その内容についても簡潔に記載してください。

「応募中の研究費」欄の先頭には、本応募研究課題を記入してください。

※1. 制度とは、AMED の他、科学技術振興機構（JST）や日本学術振興会（JSPS）などが取り扱う国の競争的資金制度やその他の研究助成を全て対象としています。

※2. 「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を 100%とした場合、そのうち当該研究の実施等に必要となる時間の配分率（%）を記入してください。

<注意>

- ・「不合理な重複および過度の集中の排除」に関しては、公募要領「V. 9.（4）競争的研究資金の不合理な重複及び過度の集中の排除について」をご参照ください。
- ・現在申請中・申請予定の研究助成等について、本提案の選考中にその採否等が判明するなど、本様式に記載の内容に変更が生じた際は、本様式を修正の上、この募集要項巻末に記載されたお問い合わせ先まで電子メールで連絡してください。
- ・面接選考の対象となった場合には、他制度への申請書、計画書等の提出を求める場合があります。

・研究開発代表者

(1) 応募中の研究費（研究経費は直接経費で記入してください。）

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究課題名（研究代表者氏名）	役割(代表・分担の別)	平成 30 年度の 研究経費 [課題全体の額] (千円)	エフ ォー ト (%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由
【本応募研究課題】 (H29 ~H31)	〇〇と△△の する実験的研究 (〇〇〇〇)	代表	6,000 [15,000]	30	申請者本人への配分予定額 (直接経費)の総額 例) 6,000×3年 (総額 18,000千円) *
科学研究費補助金・挑 戦的萌芽研究 (H29~H30・日本学術 振興会)	〇〇と△△の□□への 依存性に関する調査研 究 (〇〇〇〇)	代表	3,000 [10,000]	20	研究とは××の視点から 調査する意味で異なり、 本応募研究により統合的 に理解が進むため。 (総額 5,000千円) *
平成 29 年度〇〇財団 研究助成金 (H29・〇〇 財団)	××と□□の研究 (〇〇〇〇)	分担	1,000 [10,000]	10	本研究とは××の視点か ら調査する意味で異なり、 本応募研究により統合的 に理解が進むため。 (総額 5,000千円) *

(2) 受入（予定）の研究費

既に採択されていて研究費を受け入れている場合も含む。適宜読み替え可能です。

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究課題名（研究代表者氏名）	役割(代表・分担の別)	平成 30 年度の 研究経費 (期間全体の額) (千円)	エフ ォー ト (%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由
------------------------	----------------	-------------	---------------------------------------	----------------------	-----------------------------------

平成 28 年度〇〇財団 研究助成金 (H28・〇〇 財団)	××と□□の研究 (〇〇〇〇)	代表	1,000 [10,000]	10	本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 5,000 千円) *
当該研究課題の全体額×期間					
〇〇事業 (H27~H31・ AMED)	××と□□の研究 (〇〇〇〇)	分担	780 [10,000]	10	本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 3,900 千円) *

* () 内には、研究開発期間全体の直接経費の総額を記入してください。

(3) その他の活動 エフォート: 20 %

※ 診療や教育など研究以外の活動分を記入してください。

・研究開発分担者 (必要に応じてコピーして追加してください。)

(1) 応募中の研究費 (研究経費は直接経費で記入してください。)

資金制度・研究費名 (研究期間・配分機関等名)	研究課題名 (研究代表者氏名)	役割(代表・分担の別)	平成 30 年度の 研究経費 [課題全体の額] (千円)	エフ ォ ー ト (%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由
【本応募研究課題】 (H29 ~H31)	〇〇と△△の する実験的研究 (〇〇〇〇)	代表	6,000 [15,000]	30	申請者本人への配分予定額 (直接経費)の総額 例) 6,000×3年 (総額 18,000 千円) *
当該研究課題の全体額					
科学研究費補助金・挑 戦的萌芽研究 (H29~H30・日本学術 振興会)	〇〇と△△の□□への 依存性に関する調査研 究 (〇〇〇〇)	代表	3,000 [10,000]	20	研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 5,000 千円) *
平成 29 年度〇〇財団 研究助成金 (H29・〇〇 財団)	××と□□の研究 (〇〇〇〇)	分担	1,000 [10,000]	10	本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 5,000 千円) *

(2) 受入 (予定) の研究費

既に採択されていて研究費を受け入れている場合も含む。適宜読み替え可能です。

資金制度・研究費名 (研究期間・配分機関等名)	研究課題名 (研究代表者氏名)	役割(代表・分担の別)	平成 30 年度 の研究経費 (期間全体の額) (千円)	エフ ォ ー ト (%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由
平成 28 年度〇〇財団 研究助成金 (H28・〇〇 財団)	××と□□の研究 (〇〇〇〇)	代表	1,000 [10,000]	10	本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 5,000 千円) *
当該研究課題の全体額×期間					

〇〇事業 (H27~H31・AMED)	××と□□の研究 (〇〇〇〇)	分担	780 [10,000]	10	本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 3,900 千円) *
---------------------	--------------------	----	-----------------	----	--

* () 内には、研究開発期間全体の直接経費の総額を記入してください。

(3) その他の活動 エフォート： 20 %

5 これまでに受けた研究費とその成果等

5.1 研究費補助等を受けた過去の実績（過去3年度分）

研究開発代表者が、過去（今年度を含む）に受けたことがある国の競争的資金制度やその他の研究助成等（AMED 資金含む）について、制度※名ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォート等を記入してください。

※ 制度とは、AMED の他、科学技術振興機構（JST）や日本学術振興会（JSPS）などが取り扱う国の競争的資金制度やその他の研究助成を全て対象としています。

【研究開発代表者】

制度名 (AMED 資金の場合は 事業名も記載)	研究課題名 (代表者氏名)	研究 期間	役割 (代表/ 分担)	本人受給研究費 〃 (研究期間全体予定)	エフォー ト (%)	当該研 究との 関係性 (有/無)
科学研究費補助金 (基盤研究C)	〇〇〇〇〇 (〇〇〇〇)	H24.4 — H26.3	代表	〇〇、〇〇〇千円	10	無
革新的がん医療実 用化研究事業	〇〇〇〇〇 (〇〇〇〇)	H27.4 — H30.3	代表	〇〇、〇〇〇千円	10	有

5.2 補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和30年法律第179号、平成14年12月13日改正）第18条第1項の規定により補助金等の返還が命じられた過去10年間の事業について、該当する場合には記入してください。

【研究開発代表者】

年度	研究事業名	研究課題名	補助額	返還額・ 返還年度	返還理由	所管省庁等

別紙（必須）

ロードマップ

※ テンプレートを参照の上、別添にて提出してください（必須）。

本研究開発提案期間にとどまらず、本研究開発の最終的なゴールまでの道筋を、簡潔に記載（図示）してください。

ロードマップとは、研究開発提案から新医薬品・医療機器・再生医療等製品承認（企業への導出等）または新効能追加等の出口までの全体のスケジュールがわかる工程表のことを指します。

※ 「2. 3 スケジュール表（研究開発のガントチャート）」も併せて参照してください。「2. 3 スケジュール表（研究開発のガントチャート）」では、本公募における研究開発期間内における工程及びマイルストーンが分かるように記載し、「ロードマップ」では、研究開発の最終目標を含めた全行程を記載してください。

Summary of Proposal

* Please limit this “Summary of Proposal” form to two (2) pages.

1. Project title

Nam eu lorem congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue: Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt

2. Principal investigator

- Name *Hanako Iryou*
- Sex *Female*
- Researcher ID (8 digits) *XXXXXXXX*
- Date of birth *19XX / XX / XX (YYYY/MM/DD)*
- Affiliation *ZZZZZZ University*
- Department *Department of YYYYYY*
- Position title *Professor*
- E-mail address *ZZZZZZ@YY.jp*

3. Abstract (400 words maximum)

Outline your research proposal, mentioning the anticipated results, in 400 words or less.

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit. Mauris vel tellus faucibus, iaculis elit quis, semper lectus. Nam ac odio at enim congue malesuada id nec dolor. Etiam dignissim varius orci, id sodales diam volutpat eget. Vestibulum scelerisque posuere dolor id scelerisque. Quisque euismod dignissim felis non blandit. Integer lobortis libero finibus eros interdum consequat. Cras non nunc ultrices, tempus odio eu, fermentum tellus. Quisque sem massa, venenatis a purus eget, bibendum sollicitudin ante. Duis consectetur lobortis augue, at venenatis arcu gravida nec. Nam eu lorem congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue. Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt. Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit. Mauris vel tellus faucibus, iaculis elit quis, semper lectus. Nam ac odio at enim congue malesuada id nec dolor. Etiam dignissim varius orci, id sodales diam volutpat eget. Vestibulum scelerisque posuere dolor id scelerisque. Quisque euismod dignissim felis non blandit. Integer lobortis libero finibus eros interdum consequat. Cras non nunc ultrices, tempus odio eu, fermentum tellus. Quisque sem massa, venenatis a purus eget, bibendum sollicitudin ante. Duis consectetur lobortis augue, at venenatis arcu gravida nec. Nam eu lorem congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue. Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt. Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit. Mauris vel tellus faucibus, iaculis elit quis, semper lectus. Nam ac odio at enim congue malesuada id nec dolor. Etiam dignissim varius orci, id sodales diam volutpat eget. Vestibulum scelerisque posuere dolor id scelerisque. Quisque euismod dignissim felis non blandit. Integer lobortis libero finibus eros interdum consequat. Cras non nunc ultrices, tempus odio eu, fermentum tellus. Quisque sem massa, venenatis a purus eget, bibendum

sollicitudin ante. Duis consetetur lobortis augue, at venenatis arcu gravida nec. Nam eu lorem congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue. Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt. Lorem ipsum dolor sit amet, consetetur adipiscing elit. Mauris vel tellus faucibus, iaculis elit quis, semper lectus. Nam ac odio at enim congue malesuada id nec dolor. Etiam dignissim varius orci, id sodales diam volutpat eget. Vestibulum scelerisque posuere dolor id scelerisque. Quisque euismod dignissim felis non blandit. Integer lobortis libero finibus eros interdum consequat. Cras non nunc ultrices, tempus odio eu, fermentum tellus. Quisque sem massa, venenatis a purus eget, bibendum sollicitudin ante. Duis consetetur lobortis augue, at venenatis arcu gravida nec. Nam eu lorem congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue. Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt.

4. Keywords (10 items maximum)

List as many as 10 terms that most likely represent the essence of the proposed research.

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.
- 10.

5. Publication list (10 items maximum)

List as many as 10 peer-reviewed articles published in English in reverse chronological order (most recent first), and specify the most relevant one(s) with an asterisk(s) ().*

- 1.
- *2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.
- 10.

